



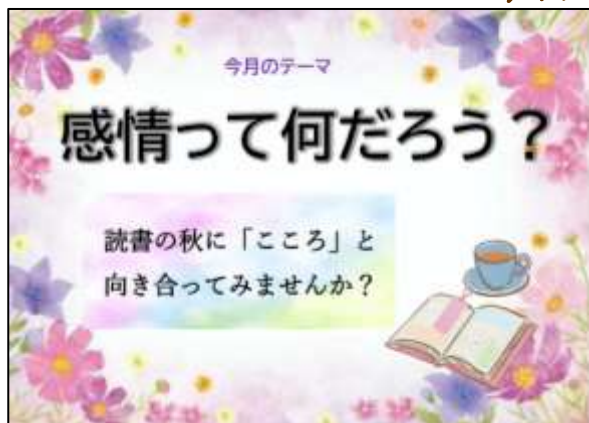
Media Center News

No.233 2025 年 9 月 5 日 発行

秋らしさは感じられないものの気付けば9月1週目も終わりに。2年生のファームワークと6年生の修養会も無事終了しました。再来週には5年生見学旅行、1-4年生の合唱コンクールが控え、それが終わると中間試験も目前に。その後恵泉デー準備期間に突入します。旅行の下調べ、上手な喉の使い方や発表資料のまとめ方調べ、試験勉強…と、MCを活用して忙しい日々を乗り切ってください。



今月のテーマ



こちらは、テーマ決めと選書を桐組の月村さんと津野さんが引地先生と一緒に担当してくれました。どんな本が並んでいるか、ぜひ見に来てください。

夏休みのメディアセンター

今年の夏休みは14日間開館し、利用者は延べ**377人**でした。今年も1年生の利用がいちばん多く全体の半分以上を越す200人!次いで多かったのが、2年生と6年生。夏休み貸出の総数は**1,388冊**で、貸出数のトップも640冊で1年生でした。

夏休み特別貸出の返却期限は8/29(金)でしたが、まだまだ返却されていない本がたくさんあります。読み終えられなかった…!という人は、本と生徒証をもって延長手続きに来てください。9割9分9厘の本が続けて貸出可能(予約のある本は延長できませんがごくわ

今年度の不明本

今年もみなさんが期末試験に励んでいる中、MCのスタッフ総出(といっても4名)で、あるべき本が本当にあるかを確認する「蔵書点検」を行いました。その結果、**17冊**の本が今年度新たに不明になっていました。読書ノートの本に、人気のコミックも複数冊が行方知れずになっていることが発覚。つまりは、読書ノートで気になる本が借りられない!コミックの途中巻が読めない!ということに。



Missing!

本を持ち出すときには、貸出手続きを忘れずにしてください。



953
Kr5

英語版は3部
作が1冊にま
とまっています

まずは日本語
で…という人
はこちらの文
庫版をどうぞ

953
Kr5

みなさん、こんにちは！

今年度から、新しく恵泉で英語を教えることになりました。
R.Y. と申します。恵泉の中学校
の卒業生で、3年生の時には、図書委員として活動して
いました。

私にとって英語で本を読むことは、英語力の維持と向上
に欠かせません。

アコタ・ワリストフの3部作 (The Notebook, The Proof, The
Third Lie / 恵童日記、ふたりの証状、第三の嘘) は、初め
で自分で手に取って読んだ洋書です。双子の兄弟が見聞
したことを日記のように書き綴るため簡潔な表現が続きます。
しかし読み進めると「この双子はいったい誰なのか」という
疑問が常に付きまとい、入れ替わる語り手によって交差する
事実(もしくは嘘?)に翻弄されます。猟奇的な戦時中の
非人間性や、隠れたテーマは衝撃的で忘れられない作品です。



詳しくは
こちら♪



10代がえらぶ海外文学大賞 2次投票受付中

もっと10代みなさんに海外文学を！
だって、面白い作品がたくさんあるから！！

…という、翻訳家・三辺律子さん(たち)の熱い思いで始まったこちらの
文学賞。恵泉生にもいろんな海外文学をたのしんでもらうべく、2次投
票に進んだ作品だけでなく、ノミネートされた21作品のうち、MCで所
蔵している15作品をまとめて展示しています。

2次投票の投票資格:10代であること ←恵泉生は全員投票可能！
投票期間:9/26(金)23:59まで

1作品しか読んでいなくても、その本がおもしろかったら投票できます。

史料室から

5年生の皆さんは、もうすぐ見学旅行ですね！

恵泉の見学旅行は、1936年10月の普通部5年生の関西修学旅行が始まりです。

今月は、史料室入口横のボードに見学旅行での訪問先を示した地図や各所の写真を展示しています。

いわゆる一般的な観光地とはひと味ちがう恵泉ならではの訪問先に特色が感じられると思います。

皆さんぜひご覧ください！

